

NEWS LETTER (調査レポート)

ソニー生命調べ／社会人1年目・2年目の男女1,000名にアンケート

社会人1年目と2年目の意識調査 2026

“初任給40万円以上”に魅力を感じる？ 社会人1年生・2年生の7割が「魅力的に感じる」と回答

社会人1年目に貯蓄した金額 平均は56万円、昨年調査から4万円増加し、
堅実志向がうかがえる結果に

「出世したいと思わない」社会人1年生・2年生の4割半

社会人1年生・2年生が先輩に言われたらやる気を奪われるセリフ
1位「この仕事向いてないんじゃない？」2位「もういいよ、別の人をお願いする」

一緒に頑張りたい同期のイメージに合う男性有名人
男性回答1位「大谷翔平さん」、女性回答1位「佐野勇斗さん」「目黒蓮さん」

一緒に頑張りたい同期のイメージに合う女性有名人
1位「橋本環奈さん」「今田美桜さん」3位「芦田愛菜さん」

ソニー生命では、社会人1年生・2年生の意識を明らかにするため、今年で13回目となる「社会人1年目と2年目の意識調査」を行いましたので、お知らせいたします。

■ POINT 1

⇒“初任給40万円以上”に魅力を感じる？ 社会人1年生・2年生の7割が「魅力的に感じる」と回答

“初任給40万円以上”の就業条件や就業環境について、魅力的に感じるか、魅力的には感じないか聞いたところ、「魅力的に感じる」は69.5%、「魅力的には感じない」は30.5%となりました。

年次・男女別にみると、「魅力的に感じる」と回答した人の割合は社会人2年生の女性(72.4%)が最も高くなりました。(p.4)

■ POINT 2

⇒社会人1年目に貯蓄した金額 平均は56万円、昨年調査から4万円増加し、堅実志向がうかがえる結果に

社会人2年生(500名)に、社会人1年目の生活で貯蓄した金額を聞いたところ、「10万円未満」(26.2%)や「50万円～100万円未満」(14.8%)、「100万円～200万円未満」(14.8%)に回答が分かれ、平均は56万円でした。

昨年の調査結果と比較すると、社会人1年目の生活で貯蓄した金額の平均は2025年52万円→2026年56万円と、4万円の増加となりました。(p.6)

■ POINT 3

⇒「出世したいと思わない」社会人1年生・2年生の4割半

全回答者(1,000名)に、将来、どの役職まで出世したいか聞いたところ、「課長」が13.1%、「部長」が21.7%、「役員」が13.0%、「社長」が8.0%で、合計した『出世したい(計)』は55.8%となり、「出世したいと思わない」は44.2%でした。

年次別にみると、『出世したい(計)』は社会人1年生では59.4%、社会人2年生では52.2%、「出世したいと思わない」は社会人1年生では40.6%、社会人2年生では47.8%となりました。

また、年次・男女別にみると、社会人1年生の男性では『出世したい(計)』が70.0%と他の層と比べて特にならなくなった一方、社会人2年生の女性では「出世したいと思わない」が55.2%と他の層と比べて高くなりました。(p.11)

■ POINT 4

⇒社会人1年生・2年生が先輩に言われたらやる気を奪われるセリフ

1位「この仕事向いてないんじゃない？」2位「もういいよ、別の人をお願いする」

全回答者(1,000名)に、先輩社会人に言われたら、やる気が奪われてしまうセリフを聞いたところ、「この仕事向いてないんじゃない？」(20.5%)が最も高くなり、次いで、「もういいよ、別の人をお願いする」(18.0%)、「なんでできないかな？」(15.4%)、「やる気ある？」(15.2%)、「私が若いころは〇〇だったのに」(14.2%)でした。適性を疑われたり、能力を強く否定されたりする言葉が、社会人1年生・2年生のやる気を奪ってしまうようです。

年次別にみると、社会人2年生では「ちゃんと考えたの？」(社会人1年生10.4%、社会人2年生16.8%)が社会人1年生より6.4ポイント高くなりました。他方、多くのセリフで社会人1年生のほうが社会人2年生より割合が高くなりました。(p.16)

NEWS LETTER (調査レポート)

■ POINT 5

⇒一緒に頑張りたい同期のイメージに合う男性有名人

男性回答 1位「大谷翔平さん」、女性回答 1位「佐野勇斗さん」「目黒蓮さん」

一緒に頑張りたい同期のイメージに合う有名人を聞いたところ、男性有名人では1位「目黒蓮さん」、2位「佐野勇斗さん」「大谷翔平さん」となりました。

男女別にみると、男性回答では「大谷翔平さん」、女性回答では「佐野勇斗さん」と「目黒蓮さん」が1位でした。(p.21)

■ POINT 6

⇒一緒に頑張りたい同期のイメージに合う女性有名人 1位「橋本環奈さん」「今田美桜さん」3位「芦田愛菜さん」

一緒に頑張りたい同期のイメージに合う有名人を聞いたところ、女性有名人では1位「橋本環奈さん」「今田美桜さん」、3位「芦田愛菜さん」となりました。

男女別にみると、男性回答では1位「今田美桜さん」、2位「橋本環奈さん」、3位「芦田愛菜さん」「広瀬すずさん」、女性回答では1位「芦田愛菜さん」、2位「畑芽育さん」、3位「橋本環奈さん」「有村架純さん」となりました。(p.21)

◆アナリストのコメント◆

ソニーフィナンシャル
グループ株式会社
金融市場調査部
シニアアナリスト
石川 久美子



今回で13回目となる「社会人1年目と2年目の意識調査」、結果は昨年に引き続きインフレの影響を感じさせるものとなりました。

「社会人1年目の生活でプライベートな付き合い・交際にかかったお金」は前年比+10.8%増の21万4610円となりました(図4)。2022年から前年比+2~3%台のインフレが進む中、この質問項目に関しては2023年で一旦頭を打った格好でしたが、今回調査では大きく伸びました。消費者物価指数が高止まりする中、交際費にも上昇圧力が掛かり続けている様子です。なお、厚生労働省の発表する「賃金構造基本統計調査」によると、2024年・2025年については高卒、専門卒、高専・短大卒、大卒、大学院卒全ての新卒の給与が前年比+3%以上の増加となっています。ここ2年程度の新卒者の懐は、他の年度の新卒者よりも少しだけ裕福かもしれません。

仕事に関する意欲に関わる項目で目立つのは、「将来、どの役職まで出世したいか」という設問においては「出世したいと思わない」との回答が全体の44.2%を占めた点です(図12)。「“会社の飲み会よりプライベートを優先させる”のはアリだと思う」との回答は全体で74.2%に達します(図18)。これを見ると、若者がプライベート重視、という点が強いように思われます。しかし、「どのようなときに仕事のモチベーションが上がるか」という設問への回答で多かったのが「新しいスキルが身につく(21.9%)」「先輩・上司に努力を認められる(21.6%)」「先輩・上司に褒められる(20.5%)」などであり、「仕事よりプライベートの予定を優先できる(17.4%)」の回答はこれらに劣後します。「30歳時点の目標年収」という質問の平均は大手転職エージェントの調査結果(30代の中央値が概ね400万円台)を大きく上回っており、目標は決して低くありません(図8)。プライベートは重要であるものの、20代の転職経験者が4割を超えと言われる現代(2023年マイナビキャリアリサーチLab)においては、「出世」は目的ではなくあくまで生き抜くための手段であり、それ以上にスキル向上や先輩・上司との人間関係を重要と見ている様子がうかがえます。

ただ、少し気になるのが、「初任給の使い道」について3~4人に1人が「貯蓄に回す」と回答している点です。将来に備えようとする動きが根強い一方、インフレに対して資産を防衛する知識に乏しい可能性が示唆されます。「資産運用に回す」の回答割合は1・2年目平均で12.5%に止まりました(図1)。金融リテラシー向上が、インフレ社会を生き抜くためには急務かもしれません。

NEWS LETTER (調査レポート)

社会人1年目と2年目の意識調査 2026

このたび、ソニー生命保険株式会社(代表取締役社長 坪田 博行)は、2026年3月4日~3月10日の7日間、2026年春(4月)から働き始める社会人1年生、または、就職してから1年が経つ社会人2年生で20~29歳の男女に対し、今年で13回目となる「社会人1年目と2年目の意識調査」をインターネットリサーチで実施し、1,000名の有効サンプルの集計結果を公開しました。(調査協力会社:ネットエイジア株式会社)

【社会人1年目の金銭事情】

社会人1年生が考える初任給の使いみちは? 1位「貯蓄に回す」、
「親をご馳走につれていく」「親への贈り物を買う」がTOP5にランクイン

社会人2年生に聞いた実際の初任給の使いみち 1位「貯蓄に回す」2位「自分にちょっと良い物を買う」

「自身の初任給の額に不満」社会人1年生の3割強、社会人2年生では4割強

“初任給40万円以上”に魅力を感じる? 社会人1年生・2年生の7割が「魅力的に感じる」と回答

社会人1年目に“プライベートな付き合い・交際にかかったお金” 平均は214,610円、過去5年間で最高額に

社会人1年目に貯蓄した金額 平均は56万円、昨年調査から4万円増加

30歳時点の目標貯蓄額 社会人1年生では平均874万円、社会人2年生では平均1038万円

30歳時点の目標年収 社会人1年生では平均666万円、社会人2年生では平均722万円

社会人2年生の女性は平均588万円、昨年調査から45万円増加

【社会人1年生・2年生の仕事観】

「出世したいと思わない」社会人1年生・2年生の4割半

出世したいと思わない理由 男性のTOP2は「ストレスを抱えたくない」「プライベートの時間が減る」、
女性のTOP2は「プレッシャーが重い」「責任が増える」

【社会人1年生・2年生の感覚】

“生成AIによる生成物をそのまま使用する” 肯定派は社会人1年生・2年生の4割強
社会人1年生の女性では3割半にとどまる

“上司より先に帰る” 社会人1年生・2年生の7割半が「アリ」と回答

“自分の仕事が残っていても定時に帰る” 社会人1年生・2年生の5割半が「アリ」と回答
社会人1年生の女性では「ナシ」が多数派

NEWS LETTER (調査レポート)

“会社の飲み会よりプライベートを優先させる” 社会人1年生・2年生の7割半が肯定派
社会人2年生の男性では6割半にとどまる

「完全出社」と「完全テレワーク」、どちらか一方を選ぶなら？ 「完全出社」は社会人1年生・2年生の6割強

【社会人1年生・2年生のやる気を奪うセリフ】

社会人1年生・2年生が先輩に言われたらやる気を奪われるセリフ

1位「この仕事向いてないんじゃない？」2位「もういいよ、別の人にお願する」

【社会人1年生・2年生のモチベーションと生きがい】

仕事のモチベーションが上がるのはどのようなとき？

1位「新しいスキルが身につく」2位「先輩・上司に努力を認められる」3位「先輩・上司に褒められる」

仕事のモチベーションが下がるのはどのようなとき？

1位「理不尽な叱責を受ける」2位「些細なミスを執拗に責められる」

3位「仕事が忙しくプライベートな時間を確保できない」

社会人1年生・2年生の生きがいTOP3 「趣味・レジャー」「貯金・資産運用」「友人との交流」

「友人との交流」は昨年調査から7ポイント下降

【社会人のイメージと有名人】

目標にしたい先輩のイメージに合う男性有名人

男性回答1位「大谷翔平さん」、女性回答1位「鈴木亮平さん」

目標にしたい先輩のイメージに合う女性有名人 1位「天海祐希さん」2位「有村架純さん」3位「水卜麻美さん」

一緒に頑張りたい同期のイメージに合う男性有名人

男性回答1位「大谷翔平さん」、女性回答1位「佐野勇斗さん」「目黒蓮さん」

一緒に頑張りたい同期のイメージに合う女性有名人

1位「橋本環奈さん」「今田美桜さん」3位「芦田愛菜さん」

NEWS LETTER (調査レポート)

注:本調査レポートの百分率表示は小数点第2位で四捨五入の丸め計算を行っているため、合計しても100%とならない場合がございます。

また、属性別集計において抜粋して表示している場合は、n数を合計しても全体と一致しない場合がございます。

《調査概要》

- ◆調査タイトル : 社会人1年目と2年目の意識調査2026
- ◆調査対象 : ネットエイジアリサーチのモニター会員を母集団とする
2026年春(4月)から働き始める社会人1年生、または、
就職してから1年が経つ社会人2年生で20~29歳の男女
- ◆調査期間 : 2026年3月4日~3月10日
- ◆調査方法 : インターネット調査
- ◆調査地域 : 全国
- ◆有効回答数 : 1,000サンプル(有効回答から社会人1年目と2年目を均等に抽出)
(内訳)

	社会人1年生	社会人2年生	計
男性	250s	250s	500s
女性	250s	250s	500s

- ◆調査協力会社: ネットエイジア株式会社

■■報道関係の皆様へ■■

本ニュースレターの内容の転載にあたりましては、
「ソニー生命調べ」と付記のうえご使用いただきますよう、お願い申し上げます。

■■本調査に関するお問い合わせ窓口■■

ソニー生命保険株式会社 調査広報部 広報課
電話番号 : 03-5290-6228
メールアドレス : press@sonylife.co.jp

■■会社概要■■

会社名 : ソニー生命保険株式会社
代表者名 : 代表取締役社長 坪田 博行
設立 : 1979(昭和54)年8月
所在地 : 東京都千代田区大手町 1-9-2 大手町フィナンシャルシティ グランキューブ
業務内容 : 生命保険業